518

(1)

この回路を流れる電流Iを求める。

$$I = \frac{v}{R} \, \, \text{LD}.$$

$$V = 115V$$
 , $R = 50 \times 10^3 \Omega$

を代入して、

$$I = \frac{115}{50 \times 10^3} = 2.3 mA$$

よって電圧計V2に生じる電圧は、

$$V = IR$$
 より、

$$I = 2.3mA$$
 , $R = 30 \times 10^3 \Omega$

を代入して、

$$V_2 = (2.3 \times 10^{-3}) \cdot (30 \times 10^3)$$

= 69V

よって、V2の目盛りは69Vを示す。

(2)

測定できる最大電圧をVmaxとする。

すると、分圧するので、

$$V_{1} = \frac{50 \times 10^{3}}{50 \times 10^{3} + 30 \times 10^{3}} V_{max}$$

$$= \frac{5}{8} V_{max} \qquad \cdots (1)$$

$$V_{2} = \frac{3}{8} V_{max} \qquad \cdots (2)$$

$$V_2 = \frac{3}{8}V_{max} \qquad \cdots 2$$

と表せる。

①、②式より、

$$V_1 = \frac{5}{3}V_2 \qquad \cdots \text{ }$$

 $V_1 = 150V$ のとき、

③式に代入して、

 $V_2 = 90V \ge 75V$

これは、許容電圧を超えてしまうので電圧計 V_2 では測定不能。

 $V_2 = 75V$ のとき

③式に代入して、

 $V_1 = 125V \le 150V$

これは、電圧計Ⅴでも測定可能。

よって、 測定できる最大電圧 V_{max} は、 $V_{max} = 125 + 75 = 200V$ になる。